

目標達成計画

作成日: 令和元年 5 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議について 参加される方ごとに理解が進むような運営が足りていない。	参加者それぞれの意見を大切に グループホームほのか・豊野をより、理解して頂き、ともに、地域で支え合える関係性を構築する。	運営推進会議にて、参加者のちょっとした疑問や意見でも、記録として残し、応えていきます。ホーム内の取り組みの報告として、随時、参加者を選定する事も行います。以上をスタッフ全員が把握し、チームで支援できるように努めます。	3ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画や、モニタリング・評価について 介護リーダーや看護師のみでの、意見交換が多く、多職種での意見交換が不足している。	スタッフ全員の意見が反映される 介護計画の作成 モニタリング・評価に対しての参加	職場会議やケアカンファレンスに多くの参加ができるよう、設定を柔軟に変更します。多職種によるチームをつくり、計画作成から、評価までのサイクルに多くのスタッフが関わられるようにします。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援について	地域の方々や、利用者家族の協力を得ながら、入居者の外出の幅を広げ、気軽に地域へと出ていけるような、関係性を築く。	地域の方々や、利用者家族への、日常定期的アナウンスを、広報誌などを用いて行います。気軽に地域へと出ていけるような、関係性を築くため、地域行事等へ積極的に参加します。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。